

管理者・副管理者会議

第2回 候補地選定会議 次第

日 時 平成26年11月25日(火)
午後5時00分から
場 所 印西地区環境整備事業組合
3階 大会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1)次期中間処理施設整備事業スケジュール

(2)建設候補地の選定

4 その他

5 閉 会

次期中間処理施設整備事業スケジュール(概略予定)

	項目	年度	
1	関係町内会組織との合意形成	①基本協定書の締結 ②整備協定書の締結	<div style="background-color: #e0f0e0; padding: 20px; border: 1px solid #ccc;"> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold; margin: 0;">建設候補地選定会議において、左記の 事項について協議いたしました。</p> </div>
2	交付金関係(地域計画作成・事後評価・費用対効果分析・長寿命化計画作成)		
3	ごみ処理基本計画(改訂)		
4	用地買収(本体)【5,000万円控除を受けるには都市計画決定が必要】		
5	地質調査(ボーリング調査)		
6	施設整備基本計画 (施設整備基本計画検討委員会の設置) (地域振興事業検討委員会の設置)	①処理方式の検討 (排ガス等自主規制値の検討を含む) ②事業方式の検討 (概算事業費の算出を含む) ③地域振興事業の検討	
7	施設整備基本設計 (施設整備基本設計検討委員会の設置)	①基本設計の検討 ②要求水準書等の検討 ③技術提案・審査・総合評価	
8	環境影響評価 (県条例アセスメント)	①事業計画概要書 ②方法書 ③準備書・現地調査(四季調査) ④予測・評価 ⑤事後調査	
9	埋蔵文化財調査	①現地調査 ②報告書作成	
10	電波障害調査		
11	都市計画	①都市計画協議 ②都市計画決定案の公告及び縦覧 ③印西市都市計画審査会	
12	公害防止関連 (特定施設届出)	①大気・水質・ダイオキシン(千葉県) ②騒音・振動(印西市)	
13	周辺環境定点観測調査(大気・土壌・地下水等)		
14	アクセス道路の整備		
15	地区外水路の整備		
16	次期中間処理施設の建設工事	①契約締結・実施設計 ②建築確認申請 ③施設設置届 ④建設工事 ⑤試運転	
17	稼働開始		
18	地域振興事業		
19	現施設の解体工事		
20	現在地の活用方法を検討(売却・賃貸・転用等)		
21	現施設の延命化事業(交付金による基幹的設備改良事業、又は単費による大規模修繕)		

建設候補地の選定

第2回建設候補地選定会議 20141125

候補地 項目	岩戸地区	滝地区	武西地区	吉田地区	現在地
①最終答申概要	<p>3位 (119/200点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺に組合が管理する最終処分場及び民間の産業廃棄物中間処理場が立地していることから、事業効率で優位な点を一部有するものの、廃棄物関連施設の偏在化に拍車がかかるものと考えられる。 ・里地里山への保全に関する影響が大きい。(全域が樹林地) ・周辺住民等への十分な説明及び折衝等が求められると考えられる。 	<p>4位 (117/200点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・至近距離(約40m)に戸建住宅が立地する。 ・300m内に千葉ニュータウン地区の戸建住宅が立地する。 ・里地里山への保全に関する影響が大きい。(全域が樹林地) ・周辺住民等への十分な説明及び折衝等が求められると考えられる。 	<p>5位 (96/200点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活への影響が最も大きい。 ・100m内に千葉ニュータウン地区の戸建住宅計画がある。 ・里地里山の保全に関する影響が比較的大きい。(約70%が樹林地) ・周辺住民等への十分な説明及び折衝等が求められると考えられる。 	<p>1位 (145/200点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元町内会である吉田区から同意書が提出されたことは特筆すべき優位点であり、また、候補地の応募に同意した全28人の土地所有者の内、21人が吉田区に現住していることも含め、本候補地を建設候補地として決定する場合、以後、円滑な事業推進が大きく期待出来るものと考えられる。 ・里地里山への影響が比較的小さい。(約35%が樹林地) 	<p>2位 (121/200点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・300m内に高層集合住宅が立地する。 ・住居系の用途地域(第2種住居地域)に位置する。 ・里地里山及び生物多様性への減点要素がない。(周辺も含め樹林地がない) ・液状化の注意喚起箇所(液状化がややしやすい)である。 ・千葉ニュータウンの中心地として、今後も都市機能の発展が予想される。 ・周辺住民等への十分な説明及び折衝等が求められると考えられる。
②周辺住民の理解度・協力度 (下線付:候補地が属する地元町内会)	<p>2位 (9/40点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩戸区 (7/40点) ・造谷区 (10/40点) ・柏木台 (13/40点) ・大廻区 (9/40点) 	<p>5位 (6/40点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滝 (7/40点) ・宗甫 (6/40点) ・滝野自治会連合会 (4/40点) <p>※滝野自治会連合会から反対趣旨の請願書が提出</p>	<p>3位 (7/40点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武西 (6/40点) ・戸神 (7/40点) 	<p>1位 (27/40点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田区 (39/40点) ・松崎3 (11/40点) ・松崎区 (8/40点) <p>※吉田区から事業誘致の同意書及び地域振興策の具体的な提案が書面により提出</p>	<p>3位 (7/40点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小倉台アピック21 (7/40点) ・サックス千葉NT中央 (7/40点) <p>※周辺住民から反対趣旨の請願書が提出 ※中央駅北地区自治会町内会連絡会会長有志から反対趣旨の要望書が提出 ※現在地は候補地が属する地元町内会がない。</p>
③現地調査	平成26年10月29日(水)・31日(金)	平成26年10月29日(水)・31日(金)	平成26年10月29日(水)・31日(金)	平成26年10月29日(水)・31日(金)	平成26年10月29日(水)・31日(金)
④整備スケジュール延伸リスク (下線付:事業の実現性を脅かす要因)	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民との合意形成 ・アクセス道路整備 ・地区外水路整備 ・用地買収 ・猛禽類 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民との合意形成 ・地区外水路整備 ・用地買収 ・猛禽類 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民との合意形成 ・地区外水路整備 ・用地買収 ・猛禽類 ・埋蔵文化財調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民との合意形成(リスク少) ・アクセス道路整備 ・地区外水路整備 ・用地買収 ・猛禽類 ・埋蔵文化財調査(リスク少) 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民との合意形成
⑤印西地区ごみ処理基本計画との整合 (考察事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による施設整備及び運営 ・地域特性に応じた熱供給 ・地域振興、雇用創出、環境教育、情報発信拠点、防災拠点の効果 ・経済性を考慮した廃棄物処理システム ・効率的な収集運搬 	同左	同左	同左	同左
⑥中長期的な事業展開 (考察事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な施設更新を見据えた長期的な地域づくりにおける優位性 ・将来的な廃棄物関係法改正及び新法制定等に伴う事業用地拡張における優位性 	同左	同左	同左	同左

※上記①～⑥までの項目について、総合的に評価をいたしました。